

(参考資料) 令和3年度実績と改革プランの計画値等との比較について【市民病院】

【注】R2計画は「青森市公立病院改革プラン2016-2020」の値

【経営実績】

科目	← 改革プラン期間 →		(単位:千円)			
	R2		R3	(参考)比較		
	①計画	②実績	③実績	③R3実績 - ①R2計画	③R3実績 - ②R2実績	
経常収益 A	11,418,409	10,372,581	11,435,521	17,112	1,062,940	
経常収益の主なもの						
入院収益	7,690,831	5,546,922	6,064,821	△ 1,626,010	517,899	
外来収益	2,270,478	2,099,364	2,133,686	△ 136,792	34,322	
他会計負担金・補助金	418,062	491,207	449,029	30,967	△ 42,178	
国(県)補助金	30,145	1,278,438	1,811,792	1,781,647	533,354	
経常費用 B	11,433,318	10,392,690	10,492,184	△ 941,134	99,494	
経常費用の主なもの						
給与費	5,426,821	5,263,120	5,197,067	△ 229,754	△ 66,053	
材料費	2,917,442	2,168,141	2,267,008	△ 650,434	98,867	
経費	1,548,497	1,554,446	1,618,831	70,334	64,385	
減価償却費	950,072	861,874	862,313	△ 87,759	439	
支払利息	35,174	1,469	1,848	△ 33,326	379	
経常損益 A-B=C	△ 14,909	△ 20,109	943,337	958,246	963,446	
特別損益 D	0	105,431	△ 6,919	△ 6,919	△ 112,350	
純損益 C+D=E	△ 14,909	85,322	936,418	951,327	851,096	

【数値目標】

(I) 医療機能等指標に係る数値目標

項目	← 改革プラン期間 →		(参考)比較・評価			
	R2		R3	(参考)比較・評価		
	①計画	②実績	③実績	③R3実績 - ①R2計画	③R3実績 - ②R2実績	
1. 紹介率 (%)	80.0	※1 89.1	※1 81.4	1.4	○	△ 7.7 △
2. 逆紹介率 (%)	65.0	※1 81.5	※1 78.5	13.5	○	△ 3.0 △
3. 手術件数 (件)	3,033	2,211	2,346	△ 687	△	135 ○
4. 救急車受入件数 (件)	2,788	2,327	2,785	△ 3	△	458 ○
5. 臨床研修医数 (人)	20	20	16	△ 4	△	△ 4 △

※1 紹介率、逆紹介率はPCR検査分を除いた数で算出。

【評価について】

○…R3実績値が、R2計画値・実績値を上回ったもの。
△…R3実績値が、R2計画値・実績値を下回ったもの。

【数値目標】

(II) 経営指標に係る数値目標

項目	← 改革プラン期間 →		(参考)比較・評価			
	R2		R3	(参考)比較・評価		
	①計画	②実績	③実績	③R3実績 - ①R2計画	③R3実績 - ②R2実績	
1) 収支改善に係るもの						
①経常収支比率 (%)	99.9	99.8	109.0	9.1	○	9.2 ○
$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$						
②医業収支比率 (%)	95.3	81.7	86.5	△ 8.8	△	4.8 ○
$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$						
③経常損益額 (千円)	△ 14,909	△ 20,109	943,337	958,246	○	963,446 ○
$\text{経常収益} - \text{経常費用}$						
④資金不足額 (千円)	579,907	1,070,044	231,964	△ 347,943	○	△ 838,080 ○
健全化法施行令第16条により算定した資金の不足額						
⑤資金不足比率 (%)	5.6	13.2	2.6	△ 3.0	○	△ 10.6 ○
$\frac{\text{資金不足額}}{\text{医業収益}} \times 100$						
2) 経費削減に係るもの						
①材料費対医業収益比率 (%)	28.1	26.8	26.2	△ 1.9	○	△ 0.6 ○
$\frac{\text{材料費}}{\text{医業収益}} \times 100$						
②後発医薬品使用割合 (%)	80.0	90.4	93.2	13.2	○	2.8 ○
3) 収入確保に係るもの						
①病床利用率 (%)	69.0 (538床ベース)	56.7 (参考) 71.5 (稼働364床で算出)	59.6 (参考) 74.6 (稼働366床で算出)	△ 9.4	△	2.9 ○
②1日当たり入院患者数 (人)	371.2	260.4	273.3	△ 97.9	△	12.9 ○
③1日当たり外来患者数 (人)	851.5	714.1	749.7	△ 101.8	△	35.6 ○
④入院診療単価 (円)	56,761	58,355	60,788	4,027	○	2,433 ○
⑤外来診療単価 (円)	10,973	12,098	11,760	787	○	△ 338 △
4) 経営の安定性に係るもの						
①医師数 (人)	57	57	57	0	○	0 ○
②看護職員数 (人)	367	340	338	△ 29	※2	△ 2 ※2
※2 「100床当たり看護師数」で見ると、目標値(538床)68.2人に対し、R2.3月以降の実績値(405床)で算出すると、R2年度は83.9人、R3年度は83.5人と手厚い看護体制となっている。						
③一時借入金残高 (千円)	1,700,000	1,750,000	700,000	△ 1,000,000	○	△ 1,050,000 ○
④他会計借入金残高 (千円)	574,430	574,430	574,430	0	○	0 ○

(参考資料) 令和3年度実績と改革プランの計画値等との比較について【浪岡病院】

【注】R2計画は「青森市公立病院改革プラン2016-2020」の値

【経営実績】

科 目	← 改革プラン期間 →		(参考) 比較		
	R2		R3		
	①計画	②実績	③実績	③R3実績 - ①R2計画	③R3実績 - ②R2実績
経常収益 A	1,110,690	644,456	1,041,804	△ 68,886	397,348
経常収益の主なもの					
入院収益	505,047	148,525	128,236	△ 376,811	△ 20,289
外来収益	252,266	182,605	174,704	△ 77,562	△ 7,901
他会計負担金・補助金	307,354	241,106	505,979	198,625	264,873
国(県)補助金	0	28,995	57,786	57,786	28,791
経常費用 B	1,091,851	929,508	1,043,774	△ 48,077	114,266
経常費用の主なもの					
給与費	672,682	600,022	640,990	△ 31,692	40,968
材料費	146,234	65,217	53,108	△ 93,126	△ 12,109
経費	192,820	192,855	219,717	26,897	26,862
減価償却費	45,566	32,394	63,527	17,961	31,133
支払利息	2,670	1,600	6,714	4,044	5,114
経常損益 A-B=C	18,839	△ 285,051	△ 1,970	△ 20,809	283,081
特別損益 D	△ 20	202,982	△ 173,796	△ 173,776	△ 376,778
純損益 C+D=E	18,819	△ 82,070	△ 175,766	△ 194,585	△ 93,696

【数値目標】

(I-1) 医療機能等指標に係る数値目標

項 目	← 改革プラン期間 →		(参考) 比較・評価		
	R2		R3		
	①計画	②実績	③実績	③R3実績 - ①R2計画	③R3実績 - ②R2実績
1. 紹介率 (%)	12.0	21.5	22.9	10.9	○ 1.4
2. 逆紹介率 (%)	11.5	21.7	19.1	7.6	○ △ 2.6
3. 救急車受入件数 (件)	200	161	188	△ 12	△ 27
4. 訪問看護件数 (件)	350	822	542	192	○ △ 280

(I-2) その他

項 目	← 改革プラン期間 →		(参考) 比較・評価		
	R2		R3		
	①計画	②実績	③実績	③R3実績 - ①R2計画	③R3実績 - ②R2実績
1. 訪問診療件数 (件)	-	208	306	-	○ 98

【評価について】

○…R3実績値が、R2計画値・実績値を上回ったもの。
△…R3実績値が、R2計画値・実績値を下回ったもの。

【数値目標】

(II) 経営指標に係る数値目標

項 目	← 改革プラン期間 →		(参考) 比較・評価		
	R2		R3		
	①計画	②実績	③実績	③R3実績 - ①R2計画	③R3実績 - ②R2実績
1) 収支改善に係るもの					
①経常収支比率 (%)	101.7	69.3	99.8	△ 1.9	△ 30.5
$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$					○
②医業収支比率 (%)	82.5	56.9	44.9	△ 37.6	△ 12.0
$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$					△
③経常損益額 (千円)	18,839	△ 285,051	△ 1,970	△ 20,809	△ 283,081
$\text{経常収益} - \text{経常費用}$					○
④資金不足額 (千円)	614,128	-	-	-	-
健全化法施行令第16条により算定した資金の不足額					○
⑤資金不足比率 (%)	70.3	-	-	-	-
$\frac{\text{資金不足額}}{\text{医業収益}} \times 100$					○
2) 経費削減に係るもの					
①職員給与費対医業収益比率 (%)	77.0	118.3	145.9	68.9	△ 27.6
$\frac{\text{職員給与費}}{\text{医業収益}} \times 100$					△
②材料費対料金収入比率 (%)	19.3	19.7	17.5	△ 1.8	△ 2.2
$\frac{\text{材料費}}{\text{入院・外来収益}} \times 100$					○
3) 収入確保に係るもの					
①病床利用率 (%)	26.5	38.3	36.9	10.4	○ △ 1.4
(92床ベース) (許可35床ベース) (許可35床ベース)					△
②1日当たり入院患者数 (一般) (人)	26.5	13.4	12.9	△ 13.6	△ 0.5
③1日当たり外来患者数 (人)	173.5	103.3	124.6	△ 48.9	△ 21.3
④入院診療単価 (円)	32,967	30,342	27,238	△ 5,729	△ 3,104
⑤外来診療単価 (円)	5,465	6,619	5,332	△ 133	△ 1,287
4) 経営の安定性に係るもの					
①医師数 (人)	6	4	4	△ 2	○ 0
②一時借入金残高 (千円)	620,000	-	50,000	△ 570,000	○ 50,000
③他会計借入金残高 (千円)	165,000	165,000	165,000	0	○ 0